

学校だより



横浜市立つづきの丘小学校

つづきの空

7月号

令和8年6月30日

～高めよう学び 広げようつながり 輝こう未来へ つづきの丘の子～

安心・安全をみんなの手で

校長 山岡 久美子

先日、スクールゾーン対策協議会が開催されました。警察、土木事務所、区役所、PTAの校外委員の方と管理職で子ども達の安全に向けて話し合いました。事前に校外委員の方々が心配な場所を挙げて下さり、それぞれの管轄所からご意見やご助言をいただきました。協議会の中で、狭い歩道では前に歩く人を追い越す際に、車道に出る場合もあること、遊歩道や橋の下のトンネルを通らずに、車道を横切る子ども達がいることが話題にあがりました。

早速教職員と共有し、担任から改めて子ども達に指導を行いました。ご家庭でも、ぜひお子様と交通安全について、お話しいただけたらと思います。

また、梅雨の時期ではありますが、水泳学習が始まっています。これまでに全学年が水泳学習に取り組みました。プール開き朝会では2年、4年、6年の児童が安全に学習することや、自分のめあてなどを発表しました。ルールを守ること、先生の指示をよく聞くことなど全員で確認しました。

子ども自身、子ども達同士はもちろんですが、教職員、保護者、地域みんなで、子ども達の安全を見守る必要があると強く感じています。引き続き、ご協力をお願いいたします。

さて、本校には「豊かな心委員会」という委員会があります。つづきの丘小みんなの安心や安全を目的に活動しています。7月からは、豊かな心委員会提案の活動が始まります。

友達とかかわる中で、うれしかったことを書きとめ、掲示してうれしい気持ちや優しさを全校に広げようという取組です。

うれしい気持ちになった児童は、星型や花型の紙に思いを書き、模造紙に貼り、廊下などみんなが見えるところに掲示していきます。

安心も安全もみんなの手で。子ども達の優しさがあふれる模造紙を見るのが今から楽しみです。